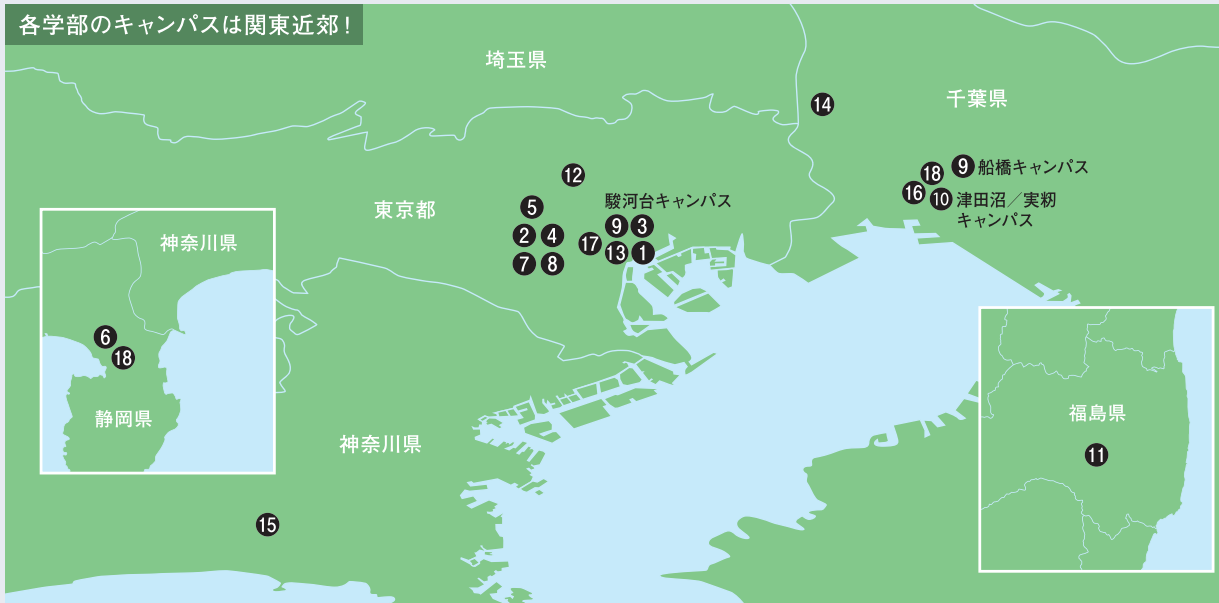


目黒日大から日本大学へ。多彩な学部で未来を描く



日本大学は国内最大級の規模を誇る総合大学。16学部86学科に加え、短期大学部・通信教育部も有しています。目黒日大の通信制課程から、日本大学の各学部への進学もサポートしています。

① 法学部	② 文理学部	③ 経済学部	④ 商学部	⑤ 芸術学部	⑥ 国際関係学部
⑦ 危機管理学部	⑧ スポーツ科学部	⑨ 理工学部	⑩ 生産工学部	⑪ 工学部	⑫ 医学部
⑬ 歯学部	⑭ 松戸歯学部	⑮ 生物資源科学部	⑯ 薬学部	⑰ 通信教育部	⑱ 短期大学部



中学校・高等学校と共用の明るく快適な校舎。
各教室に電子黒板などを整備し、ICTツールを活用した
授業・スクーリングを実践しています。

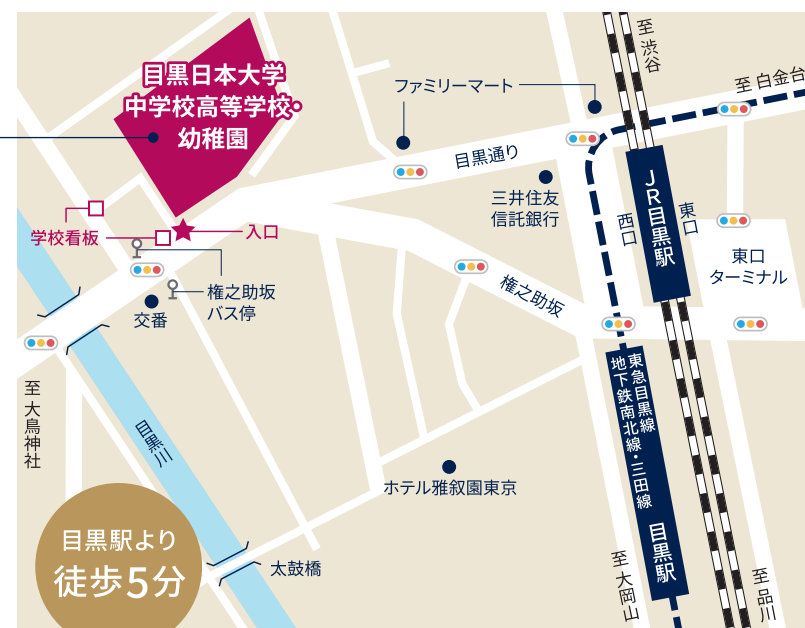
LINE 公式アカウント

学校説明会などのイベントや
入試関連情報を配信中！

お友だち登録は
こちらから！



■ 近隣MAP



目黒日本大学高等学校
(通信制課程)

〒153-0063 東京都目黒区目黒1-6-15
TEL 03-3492-6674 FAX 03-3492-6007
<https://www.meguro-nichidai.ed.jp/>



学校法人 目黒日本大学学園

目黒日本大学高等学校 (通信制課程)

SCHOOL GUIDE
2026



ひとりの輝き、ひろがる喜び。



建学の精神

質実剛健・優美高雅

教育理念

しなやかな強さを持った、自立できる人間を育てる

校長メッセージ



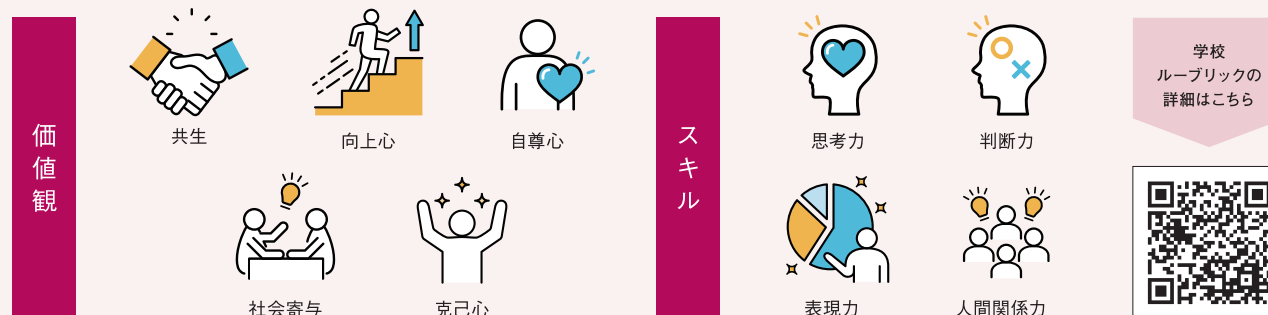
校長 小野 カ

「学校らしさ」の追求

目黒日本大学高等学校通信制課程は、日本大学の準付属校となって7年目を迎えました。近年、通信制課程に進学する生徒の状況が多様化する中で、学習時間や時期、方法等を自ら選択して、自分のペースで学ぶことができること。また、大学進学や社会での活動へと接続させていくことができる通信制課程への期待が高まる中、通信制課程の高等学校が増加し、全高校生に占める通信制課程に在籍する生徒の割合が1割に近づいています。そうした中、本校では、「学校らしさ」を追求する通信制課程として、クラス担任制によるホームルームや学年活動、部活動、また修学旅行のほか、文化祭（すずかけ祭）や体育大会などの学校行事、海外留学制度、大学との連携事業（日本大学付属校として）、体育館や教室など学校校舎での授業、さらに本校全日制課程への転籍制度など、充実した高校生活を送る中で、達成感を感じることができるよう、さまざまな環境整備をしています。そして、日本大学への進学実績は過去3年で2.3倍に増加しました。さらに、多くの体験を通して人間的な成長がどのくらい図れたのかを数値で確認できる画期的な目黒日大ルーブリック（本校HP参照）を整備し、その活用により、充実した学校生活の確立に向け教職員一丸となって取り組んでいます。週2回登校するアドバンスクラス、月に2、3回登校するスタンダードクラス、芸能スポーツプロフェッショナルクラスなど、生徒一人ひとりのライフスタイルにあったクラスを選択することができます。このように、時代を先取りした学校環境を創造している目黒日本大学高等学校通信制課程に、どうか一度足を運んでいただき、その様子確かめにいらしてください。お待ちしております。

目黒日大の学校ルーブリック

「目黒日大生として目指すべき姿」を示す、「価値観」と「スキル」の2種類のルーブリックを策定しました。授業や学校生活の中で、生徒全員に身につけてもらいたい力、卒業後に活躍していくために必要とされる力を9つにまとめています。



不登校の私が 生徒会役員に立候補するまで



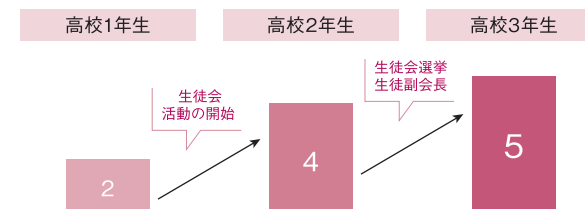
卒業生
湯浅玲音さん

私は、中学の途中で体調不良により登校できなくなったので、リーダーシップを発揮するなどとは、無縁な中学校生活でした。高校受験を迎え、目黒日大の学校説明会に参加したときに、受験生の前で話す生徒会の先輩たちが「キラキラ」して見えました。その憧れから目黒日大に入学して、生徒会で行事や学校説明会の運営に携わるようになりました。入学当初は、指示待ちでしか動けないときもありました。そのような私を先生や先輩、同級生、私に憧れてくれた後輩たちなど、周囲の支えもあって、今では生徒会役員として頑張っています。説明会などで、さまざまな企画・運営などを任せてもらった経験を通して、自分の成長を感じています。

湯浅さんのルーブリック評価

価値観ルーブリック

社会寄与①（自らの役割や責任を全うしようとする姿勢）



グループ活動などで、役割や責任をもった際、途中で投げ出すことはほとんどないが、指示されたことや任されたことだけ取り組むことが多い。

役割や責任をもった際、目的や達成したいことは何かを考えて提案し、率先して取り組むことが多い。また、周囲の人の手助けをしようとすることが多い。

4ができた上で、自身の言動でグループ全体に良い波及効果を生み出すことが多く、結果的に責任ある立場や役割を任されることが多い。

目黒日大が選ばれる3つの理由

1/ 日本大学付属校の通信制課程

2019年4月、目黒日本大学高等学校通信制課程は、日本大学付属校初の通信制課程としてスタートしました。通信制課程であっても、全日制課程と同様に日本大学内部進学のための基礎学力到達度テストを受験することができます。

2/ 「東京都私立高等学校通信制課程に係る認可基準」を満たした学校

※東京都私立認可校は8校のみ

「高等学校として必要な教育環境を整備」、「多様化する学習環境に応じた研修を日々実践」などの条件を全て備えている、東京都が認可した高等学校です。安心して学べる環境が整備されています。

3/ 自分らしく学ぶ、多彩な特色

学校の校舎を利用した教育活動	特別教室や施設、ICTツールなどを活用した授業やスクーリングを実践	全日制課程への転籍制度あり
生徒に寄り添うクラス担任制	日々の学習や進路相談まで、担任教員が細やかにサポート	
日本大学との高大連携	スクーリングや進学制度などで日本大学と提携	

スクーリング出席状況など学業成績が良好で、年度末の転籍試験へ合格すると全日制課程へ転籍が可能
※条件として原則半年以上の在籍が必要

アドバンスクラス

目標は大学進学。

基礎学力を身につけ学校生活を楽しむクラス

アドバンスクラスは、週2回の授業とICT教材を利用した効率的な学習で大学進学を目指すクラスです。制服を着用して登校し、クラス活動に参加するなど、より学校らしい生活を送ることができます。



目標達成につながるアドバンスクラス 3年間の軌跡

効率的な学習スケジュールで日本大学への進学を実現させ、多彩な行事による充実したスクールライフを通して人間力を養います。

	1年 基礎期	2年 充実期	3年 発展期	
安心の スタート	安心できる環境での 「仲間づくり」	やりたいことを明確にする 「自分の土台づくり」	自己表現力の向上と実践による 「未来づくり」	自主創造による 学びで日本大学 進学を可能に
	学習 オリエンテーション 学部説明会	学習 校外授業 高大連携授業 大学キャンパス訪問 文理選択	学習 基礎学力到達度テスト 文理選択・小論文等指導	
	行事 体育大会・文化祭(希望制) 球技大会 研修旅行(希望制)	行事 体育大会・文化祭(希望制) 林間学校(希望制) 修学旅行	行事 体育大会・文化祭(希望制)	

アドバンスクラスのポイント

POINT 1 通常の授業とICT教材での学習サポートと「基礎学力到達度テスト」で日本大学への進学を目指す

POINT 3 大学のキャンパス訪問や説明会など、進路と向き合う充実した進路行事

POINT 2 さまざまな学校行事にも参加できて、全日制のようにスクールライフを満喫

POINT 4 学習支援センター(校内塾)を希望すれば毎日登校できる



アドバンスクラスの学習システム

1.授業(週2回)

日本大学合格に向け「基礎学力到達度テスト」に向けた授業を受けます。

+

2.レポート

ICT教材を用いたレポートを中心にレベルアップを図ります。

+

3.日大チャレンジ(模擬試験)

日々の学習で培った学力を把握し、より効率的な学習につなげます。

一日のスケジュール例

ポイント	① 日本大学進学に向けた基礎学力到達度テストを受験する ② 制服を着て登校するため全日制と変わらないスクールライフ ③ 勉強・部活・自分の時間とメリハリのあるスケジュール ④ ホームルームは全日制より遅めのスタート ⑤ 学習支援センター(校内塾)では、自習での利用やわからない点を質問できる環境 ⑥ 平日に図書館を利用して自学自習
登校日	5:30 起床 朝食・身支度 9:00 登校 スクーリング 12:00 昼食 13:00 スクーリング 15:00 友達とおしゃべり 16:00 学習支援センター 19:00 帰宅・夕食 20:30 風呂・自由時間 22:00 就寝
休日	6:00 起床・勉強 6:30 朝食 7:30 (30分休憩) 勉強 11:00 昼食 12:30 自由時間 14:30 勉強 16:00 風呂 17:00 夕食 18:30 勉強 21:00 次の日の予定を立てる 21:30 就寝

※時程は年度により、変更される場合があります。2・3年次の文理選択により、1または7時間目に選択科目の授業となる場合があります。

制服紹介

「通信制でも充実した高校生活を送りたい」というニーズに対応して、授業には制服着用で登校。より学校らしいスクールライフを楽しめます。



シャツ(ピンク・白・水色) ※半袖もあります。



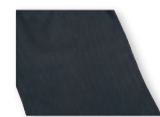
カーディガン(クリーム・グレー・紺)



ベスト(クリーム・グレー・紺)



ポロシャツ(紺・白)



スラックス



スカート(全3種類)



ボタン／ワッペン



ネクタイ(全6種類)



リボン(全6種類)



リュックサック



スクールバッグ

在校生の声

■ 私らしく通える学校

私は“学校らしさ”を大事にしたいという思いから、週2日という無理のないペースで登校できる目黒日大の通信制を選びました。クラスメイトや丁寧な授業をしてくださる先生方がいて、楽しく学校生活を送っています。私はこの高校生活で、やるべきことができるように自分を見つめ直し、さらに自分の好きなことを見つけていきたいと思っています。



1年生
加茂野 凜さん

教員の声

週2回の登校を基本に、進学に向けた授業を展開しています。どのクラスも非常に明るく、楽しいです。単位修得・進路実現のために、生徒の生活面や学習面をサポートできるよう、生徒との積極的なコミュニケーションを意識して、日々のクラス運営を行っています。各学年、年に2回の保護者会、年度末には三者面談を行い、生徒の学校での様子や進路などに関して情報共有する場を設けています。



教員(国語科)
金田 恵奈先生

スタンダードクラス

さまざまなバックグラウンドをもつ
生徒同士が出会い、自分とは異なる個性を
認めながらともに成長するクラス

個々のライフスタイルに合わせ、自分のペースで無理なく学べる「スタンダードクラス」。研修旅行や体育大会などの行事・イベントも多彩で、充実したスクールライフを楽しめます。



スタンダードクラスのポイント

POINT 1 個々の
ライフスタイルに対応

アルバイトや仕事をしながら卒業を目指す生徒も多く、学業との両立ができます。スクールカウンセラーが親身に話を聞き、解決に向けたサポートも可能です。

POINT 2 自分のペースで
無理なく学べる

スクーリングは月2～3回程度で年間約30日。それ以外はレポート学習を自宅で行います。平日に登校し学習や進路についてサポートを受けることもできます。

POINT 3 イベントや行事で
充実した学校生活

研修旅行や林間学校などの宿泊行事、普段体験できない校外授業、年に1度開催の体育大会など、多彩なイベント・行事で充実したスクールライフを送ることができます。

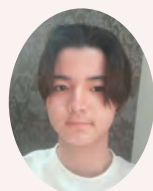
一日のスケジュール例

登校日	9:00	13:00	13:50	17:00	20:00	21:00	23:00	24:00
	起床	ゆつくり過ごす 自宅です	身支度	登校	スクーリング	部活	帰宅	自由時間 就寝
休日	9:00	11:00	16:00	17:00	19:00	22:00	23:00	24:00
	起床	身支度	アルバイト	帰宅	自由時間	レポート作成	自由時間	就寝

在校生の声

■ 自立を目指す学校

目黒日大に転校して一番良かったのは、プレッシャーから解放されたことです。僕は起立性調節障害で通学が難しく、精神的にも苦しい日々を送っていましたが、転校後は心が安定し、体調も改善しました。同じような悩みをもつ人におすすめる学校です。友達ができるか不安かもしれませんが、似た環境の仲間が多く、僕も今は楽しく通えています。通信制高校を検討している方に本当におすすめです。



2年生
青木 洸翔さん

教員の声

年間の登校日数が限られているため、授業が始まる前に数分でも生徒の様子を見に行っています。スクーリングを重ねるごとに教室の活気が増しており、私自身も活力をもらっています。私は、自ら考え・行動できるように育てほしいという考えのもと、生徒との適度な距離感を心がけています。ただ、さまざまなところで心配なこともあると思うので、相談できる環境を整え、考え方・行動に移すための助言をするなど、生徒自身が成長できる機会をできるだけ多くもてるようなクラス運営を心がけています。



教員(理科)
原田 悠汰先生

芸能スポーツプロフェッショナルクラス

「活動で毎日学校に通えない」という生徒も
スケジュール調整・補習制度により、
学びと両立するクラス

幅広い分野で活動する生徒が集まる「芸能スポーツプロフェッショナルクラス」には、夢や目標をもつ生徒が集い、刺激し合える環境があります。欠時補習も充実しており、学びの面でもしっかりサポートします。



芸能スポーツプロフェッショナルクラスのポイント

POINT 1 登校できないときは
補習制度を利用

スケジュールが空いている時間に登校して、指定の課題に取り組む補習です。1時間分から取り組むことができ、芸能活動やスポーツ活動がない日にまとめて補習することもできます。

※全ての欠席を補習のみで補うことはできません

POINT 2 生徒同士が
刺激し合える環境

幅広い分野から生徒が集まるため、切磋琢磨しお互いに刺激を受け合う環境があります。夢や目標をもつ仲間だからこそ、卒業後も支え合う関係性が生まれます。

POINT 3 短期集中
スクーリング

芸能スポーツプロフェッショナルクラスだけのスクーリングです。この日は1日に複数教科の授業を行い、通常スクーリングの欠席を補うことができます。

一日のスケジュール例

登校日	8:00	午前	13:00	13:50	17:00	19:00	20:00	23:00	24:00
	起床	自主 トレーニング レッスン	登校	スクーリング	欠時補習	帰宅	自由時間	就寝	
休日	8:00	9:00	12:00	14:00	19:00	20:00	21:00	23:00	24:00
	起床	レポート作成	昼食	自主 トレーニング レッスン	帰宅	学習	自由時間	就寝	

在校生の声

■ 刺激し合える仲間がいる

私は、日々テニスと勉強に励んでいます。テニスと勉強の両立は大変ですが、目黒日大は先生方とのコミュニケーションがとりやすいです。テニスで学校に行けない日があっても特別スクーリングなどで補うことができ、テニスも勉強も打ち込むことができます。また、自分と同じスポーツに専念してる子がたくさんいるため、良い刺激をもらうことができ頑張っています。これからもテニスと勉強の両立を頑張っていきたいです。



2年生
杉山 優那さん

教員の声

自身の課外活動のため、登校できる日数が少なくなってしまう生徒が多いので、学業と学校生活の両立に向けたサポートを心がけています。その中でも学校生活を楽しんでもらえるように、登校できた日はクラスメイトと仲良くなれるよう生徒の様子に気を配っています。明るく活発な生徒たちは、久々に会った友達とも声を掛け合って和気あいあいと過ごしています。



教員(英語科)
玉寄 愛那先生

レポート

+

通常スクーリング

アドバンスクラス

アドバンスクラスでは、学習アプリ「スタディサプリ」の課題を通して苦手を克服。受験合格に向けた力を身につけます。課題の配信は、教科担当教員が行い、学習状況の管理や生徒の理解度をチェックします。また、学び直しのツールとしても有効で、学習の遅れが心配な生徒も自分のペースで学習を進めることもできます。



全クラス共通

本校のレポートは紙ベースのオリジナル教材です。提出したレポートは教員が添削をして返却します。提出状況について、定期的に生徒の保護者に共有します。



2週間に
1回提出

- ・自宅でも一人で取り組むことができ、「学びの楽しさ」を感じるレポートを教員が独自に制作。
- ・2週間に1回の提出と細かく提出期間を設定することで、継続的に学習を進められます。
- ・提出回数は多い科目で年間12回。1回の提出で6～7科目のレポートが課されます。
- ・合格基準は、科目ごとに設定されたレポート枚数を提出し、合格点に達することが必要です。

アドバンスクラス

週2回登校

基礎学力到達度テストに向けたカリキュラムを実施。希望する学部合格のための応用力を養います。また、希望者は全日制と同じく学習支援センターを利用できます。学習支援センターでは、授業の復習や小テスト対策までしっかりサポートします。

※登校例

月	火	水	木	金	土	日
1	2 9:20 スクーリング	3	4 9:20 スクーリング レポート提出期間スタート	5	6	7
8	9 9:20 スクーリング	10	11 9:20 スクーリング レポート提出締切	12	13	14
15	16 9:20 スクーリング	17	18 9:20 スクーリング レポート提出期間スタート	19	20	21
22	23 9:20 スクーリング	24	25 9:20 スクーリング レポート提出締切	26	27	28
29	30	31				

平日は図書室などで自習も可能です。わからないことは先生に質問ができるので、勉強も捗ります。

スタンダードクラス／芸能スポーツプロフェッショナルクラス

月2～3回程度
登校

生徒一人ひとりが理解できるよう丁寧な指導を実践し、クラスメイトとの意見交換など活動的な学びも行っています。HRでは、クラス担任より授業スケジュールの確認や、進路に関するアナウンスなどを行います。

月	火	水	木	金	土	日
1	2 自習室利用	3	4 自習室利用	5	6 13:50 1年生スクーリング レポート提出期間スタート	7
8	9 自習室利用	10	11 自習室利用	12	13 13:50 2年生スクーリング レポート提出締切	14
15	16 自習室利用	17	18 自習室利用	19 10:00 特別スクーリング	20 13:50 3年生スクーリング レポート提出期間スタート	21
22	23 自習室利用	24	25 1年生スクーリング	26 2年生スクーリング	27 13:50 3年生スクーリング レポート提出締切	28
29	30 自習室利用	31				

※スタンダードクラス／芸能スポーツプロフェッショナルクラスのスクーリングは土曜日中心ですが、時期によって平日にスクーリングを行うことがあります。

数学

苦手意識をもたせないようにするため、達成感を得られるスクーリングを意識しています。また、「なぜ？」という言葉大切に、疑問に対して自ら考える思考力をもってもらい、数学を学ぶ一つの意味だと考えています。



英語

4技能の全てにアプローチすることを目標にしています。特に、基礎となる文法事項の習得や、その知識をもとに英作文ができるよう指導を行っています。また、リスニングの力を身につけることも必要と考え、スピーチなどの音声教材を聴き、ディクテーションなども行います。



理科

私たちの身の回りにある物質や生活を支える技術などを紹介するスクーリングを心がけています。さまざまな科学的な知識を得て、自身の行動の選択肢を増やすことが目的です。また、疑問をもつ大切さを意識し、その疑問をみんなで共有する面白さを味わいます。



国語

作者の想いや考えなど、言葉を通して理解する大切さを感ぜられるようなスクーリングを展開しています。各回のスクーリングの最後では、文章の内容を踏まえて自分の意見を書く時間も設けています。また、古文を苦手とする生徒も多いため、現代語とのつながりを考えながら古文に触れる機会を多くとしています。



単位修得試験

単位修得

- スタンダードクラス・芸能スポーツプロフェッショナルクラスの1年次・2年次は学年末に1回、3年次とアドバンスクラスは2回（7月・学年末）試験を行います。
- 1年間のレポート・スクーリングで学習した内容や教科書から出題範囲が指定されます。

学校生活の中で、さらに学びを広げるプログラム

体験型の学びで経験を重ねる、特別スクーリング

通常のカリキュラムから離れ、体験型の学びを通してその教科の面白さや楽しさを伝える授業を中心に行っています。また、宿泊型の特別スクーリングでは、さまざまなアクティビティを通してコミュニケーションをとる機会も生まれ、交友関係を広げることもできます。

特別スクーリング例

保健体育

「保健」では少ない回数ながら、高校生が直面する身近な問題について取り上げていきます。「体育」では主に球技を体育館で行います。(バスケットボール、バレーボール、バドミントンなど)



地歴公民

歴史・法律・経済などは人の営みから生まれたものです。それらが身近に存在するものであることを肌で感じてもらうために、通常スクーリングでは学べない体験をする機会としています。



情報

全日制と同じ施設が使えるという利点を活かし、実際に体験することを重視した授業を行っています。過去には、本校のコンピュータ教室で「ワード・エクセルの基礎」「プログラミング基礎」といった実習や、校外の施設を訪問して「携帯電話の歴史を学ぼう」といった特別スクーリングを実施しました。



宿泊行事

特別スクーリングの一貫として、希望制で宿泊行事を実施しています。さまざまな体験を通して、交友関係を広げることができ、有意義な時間を過ごします。

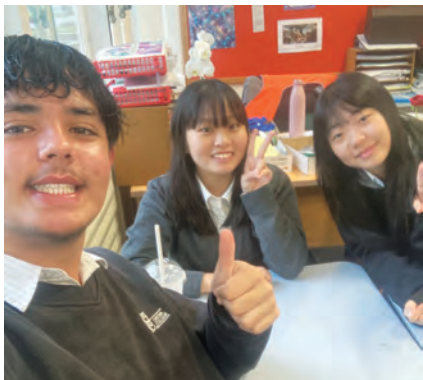
宿泊行事実績

林間学校(1泊2日/1~3年生希望制)
修学旅行(2泊3日/2年生アドバンスのみ)
研修旅行(3泊4日/1~3年生希望制)
スノーボード・スキー教室(2泊3日/1~3年生希望制)



ニュージーランド 中長期留学 ※希望制

本校に在籍しながら休学せずに参加できる全日制と合同のプログラムです。期間は3か月・6か月・12か月と選択でき、留学でしか得られない貴重な体験をすることができます。また、国内語学研修として、ブリティッシュヒルズの宿泊研修も実施しています。



学習環境

充実した学校生活が送れる全日制と共用の学習環境

校舎



都心にありながらも明るく快適な校舎です。4路線乗り入れの目黒駅から徒歩5分とアクセスも良好です。

図書室



多彩なジャンルの本を備え、スクーリングのない日でも自習できる開放的な空間です。

パソコン室



情報の授業などでパソコンを使った授業を行います。

さくらルーム



光が差し込む最上階の空間は、生徒の交流の場にもなっています。

教室



大きな窓から心地よい日差しや風を感じられる明るい教室です。プロジェクターを使った授業も行います。

理科室



通信制でも理科実験に取り組みます。理科の理解を深める設備が整っています。

購買



お弁当やパン、おにぎりなどの軽食が購入できます。

視聴覚室



100名収容可能で、プロジェクターを使った行事や講演会が行われます。

ダンスホール



鏡張りの壁と音響設備が整い、約30人が余裕をもってダンスできる広さです。

生徒支援室



学校カウンセラーや教育相談担当教員が、生徒・保護者の相談に対応します。

家庭科室



調理や被服など多様な実習が快適に行える機能的な実習室です。

体育館



広々とした体育館では、授業や部活動などで思いっきり身体を動かせます。

進路指導

希望の進路を実現する力をつける

本校では、生徒が自ら進路を決め、実現する力を養うために、多彩なカリキュラムを設け、1年次から進路指導に力を入れています。3年次の4月に本校に在籍していれば、日本大学付属高校の生徒として、どのクラスでも「基礎学力到達度テスト」の受験が可能です。



生徒の選択力・実現力をサポートする進路行事



1年生

「進路劇」

自身の将来を考えることが難しい高校1年生に向けて、共感や未来を見出すきっかけをつくるために、劇団員の方々にメッセージを送ってもらいます。



2年生

「分野別進路ガイダンス」

大学・短大・専門学校などさまざまな学校から講師を招き、学問分野の説明をしてもらいます。特に専門学校は多種多様な学校が揃うので、貴重な進路選択の機会になります。



3年生

「三者面談」

共通テストをはじめとして、さまざまな入試を知り、志望校への最適なアプローチを選択します。3年次には三者面談を実施し、家庭との情報共有も大切にしています(アドバンスクラスは各学年で実施します)。



1年生

アドバンスクラス

「日本大学学部説明会」

各学部から講師を招き、学部紹介をしてもらいます。社会で活躍する卒業生の話なども伺うことで、大学卒業後の姿もイメージできるようになり、進学意識をさらに高める機会となります。



2年生

アドバンスクラス

「日本大学キャンパス訪問」

希望学部を選択し、実際にキャンパスを訪問します。施設見学はもちろん、研究室の見学を通して、進学後のイメージを膨らませることができます。



クラス制・担任制で一人ひとりに合わせた進路サポート

クラス担任が学習状況を把握し、保護者と連携をとりながら、学校生活をサポート。また、最適な進路を見つけられるように、志望理由書や小論文の添削、個人面接の練習なども行います。生徒が気軽に何でも相談できる環境です。

日本大学進学サポート

アドバンスクラスでは、主要3教科を中心とした時間割が組まれ、効率的な学習で日本大学への進学を目指すことができます。

もちろんスタンダードクラス・芸能スポーツプロフェッショナルクラスに在籍していても、日本大学基礎学力到達度テストを受験することができます。

日本大学基礎学力到達度テスト

日本大学基礎学力到達度テストを3年間で4回受験。 ※転入生は高校3年時の2回を受験

1年生／4月(3教科)

2年生／4月(3教科)

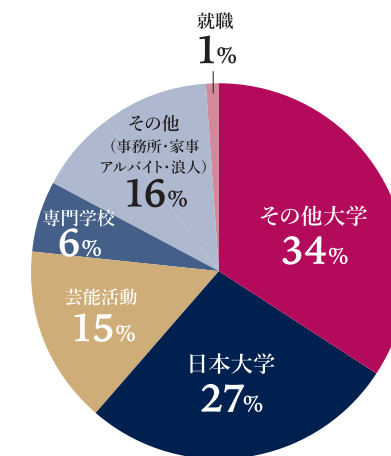
3年生／4月(3教科)＋9月(3教科＋理科[理系]or地歴公民[文系])

【日本大学基礎学力到達度テストに向けたカリキュラム】

スクーリング		レポート	
到達度テスト該当科目	到達度テスト該当科目以外	到達度テスト該当科目	到達度テスト該当科目以外
週2回のスクーリングでは、基礎学力到達度テストでの出題傾向を踏まえ、効率的に学習	理科や地歴公民は平日に、それ以外の科目は特別時間割が組まれる	月2回程度の提出。学習アプリの映像授業を見ながら、アドバンスクラス用のレポートで学習	月2回程度の提出。スタンダードクラスと同様のレポートで学習

2024年度卒業生 進路実績

アドバンスクラスを中心に、全てのクラスから4年制大学への進学実績があります。日本大学への進学は年々増加しています。ほかにも、難関大学も含めたその他の大学を目指すことも可能です。また、自分の時間をより有効に活用できる通信制のメリットを活かし、総合型選抜から一般選抜まであらゆる入試形態で合格を勝ち取っています。



進路実績はこちら

学習支援センター「学び場」開設

学習支援センター「学び場」は、生徒一人ひとりが“今の自分”と向き合いながら、確かな知識と自信を育てていくための放課後サポートプログラムです。学びとは、誰かに与えられるものではなく、自分の意思でつかみ取るものだからこそ、私たちは「放課後の時間をどう使うか」を、みなさんと一緒に考え、デザインしていきます。「学び場」は、ただ学力を上げる場所ではありません。学び方を知り、自分を知り、自立していくプロセスこそが大切です。そんな「学びの旅」を、ここから始めてみませんか。



■ 目的もペースも異なる生徒たちが、それぞれの目標に向かって自分なりの歩みを進められる環境が整っています。

主なサポート内容

小テスト対策

英検対策

基礎の復習

難関大学を見据えた
応用学習

定期的な面談

学習相談

自習室の活用

その場での
質問対応



講師と大学生チューターが二人三脚で「何を・どのように・どこまでやるか」を見定めながら、進度や目標に応じて柔軟に軌道修正し、確実なステップアップを支えます。

有料オプション(希望制)

動画講義

個別指導

スクールライフ

学校生活を彩る年間行事

さまざまな行事や校外授業を通じて、仲間とともに社会にはばたくための経験を重ねていきます。

4月

- 入学式
- 基礎学力到達度テスト(全学年)

6月

- 研修旅行(沖縄・北海道など)
- 特別スクーリング(校外授業)

7月

- 進路行事
- 特別スクーリング(校外授業)

9月

- 基礎学力到達度テスト対策講習
- 基礎学力到達度テスト(3年生)



10月

- 林間学校

11月

- 東京都私立中学高等学校協会
定時制通信制体育大会・文化展

12月

- 特別スクーリング(校外授業)
- 短期集中スクーリング
(芸能スポーツクラスのみ)
- 体育大会

1月

- スノーボード・スキー教室
- 特別スクーリング(校外授業)
- 単位修得試験

3月

- 卒業式



部活動／生徒会活動

目黒日大の通信制課程では部活動、生徒会活動も盛んです。部活動は、定時制・通信制大会で全国優勝、都大会で上位入賞という結果も出しています。もちろん、初心者も大歓迎！積極的に参加して、一緒に充実した高校生活を過ごしましょう！



通信制生徒が参加できる部活動 (一部の全日制の部活動にも参加可能です。髪型・服装などのルールは全日制の規則に準じます。)

- バスケットボール部 ● バドミントン部 ● 硬式テニス部 ● 陸上競技部 ● 硬式野球部 ● 剣道部 ● フットサル部*
- フィギュアスケート部*
- 吹奏楽部 ● 合唱部 ● 演劇部 ● フラ・タヒチアンダンス部 ● 文化部(イラスト・パソコン・芸芸部)
- 文化部(美術・イラストレーション等)* ● 写真部 ● 英語部 ● 書道部 ● 軽音楽部* ● ダンス部*

※通信制のみ

生徒からメッセージ

生徒会の活動を通じて、普段は少ない他学年との交流を行うことができます。生徒会の主な活動は、学校説明会の手伝いや文化祭準備です。受験生の案内や、全体の活動の指示など、人前に立つことが多くなり、気を引き締めて学校生活を送るようになりました。学年を超えた交流などを通じて、より青春を楽しめているなと感じています。



生徒会副会長
2年生
千田 彩音さん

バスケットボール部では、男女合同で練習を行います。コースや学年の違う生徒との交流が増え、仲良くなることができました。また、週に一度練習があり大会に向けて部員一人ひとりが頑張っています。大会にも積極的に参加し、試合の中でもしか味わえない緊張感や達成感を大切にしています。先輩たちも優しく教えてくれるので、安心してスタートできました。経験者の方だけではなく初心者の方も楽しめる部活だと思います。



バスケットボール部
2年生
福田 凜心さん

硬式野球部は、全日制と合同で行っていて、野球の技術向上に向け、日々練習を頑張っています。自分は体調のことを考えて、アドバンスクラスを選びました。平日週2回のスクーリングと部活動のバランスが自分には合っていて、充実した学校生活を送ることができています。通信制の先生方も、登校をするたびにねぎらいの言葉や応援の言葉をかけてくださるので、とても励みになっています。

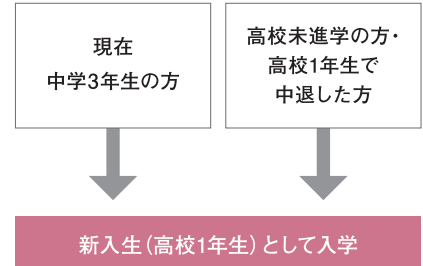


硬式野球部
2年生
片平 達文さん

3つの入学システム

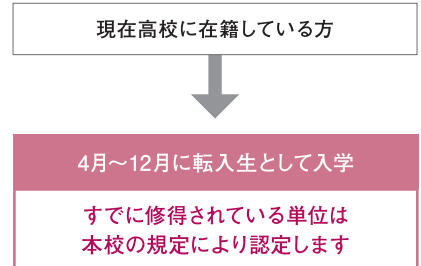
新入生

中学を卒業して新入学する方や、高校未進学の方や高校1年生で中退した方も4月から新入生として入学し、自分のペースでじっくりと学習に取り組むことができます。



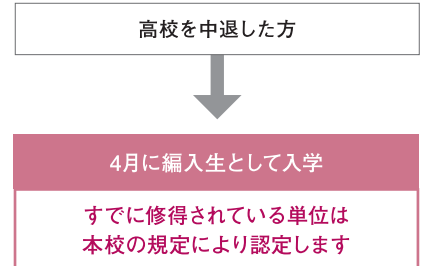
転入生

他校から本校通信制へ転入する場合、1年生は本校のカリキュラムに沿った科目を履修。2・3年生は前籍校で修得した単位を本校の単位に振りかえ、残りの単位を修得し卒業を目指します。



編入生

例えば3年生で他校を中退し、本校通信制へ編入した場合、前籍校で1・2年生のときに修得した単位は本校の規定により認定します。3年生編入後は、残りの単位を修得し卒業を目指します。



転入について

本校は各学年で多くの転入生をお迎えしています。転入学後はオリエンテーションを実施し、通信制課程での学習を安心してスタートすることができます。本校の強みは、クラス担任制により一人ひとりと向き合う体制が整っているところです。年度途中からの転入学でも、教員が寄り添い、サポートしていきます。

基礎学力到達度テストを受験し、日本大学へ進学も

3年生4月時点で本校に在籍している生徒は、日本大学への進学のチャンスとなる基礎学力到達度テストを受験することができます。通信制課程在籍でも日本大学付属生であり、全日制課程と同じ試験を受験し、日本大学への進学が可能です。また、アドバンスクラスでは基礎学力到達度テスト対策講習も実施しています。

転入試験について

6月～12月の各月1日付けで転入学が可能です(3年生は9月まで)。また、アドバンスクラスの転入試験は8月のみとなります。転入学試験は転入希望月の前月中旬に実施しています。在籍校での出席状況や評定の基準などは設定していません。高校に在籍中の方であれば、どなたでも受験していただけます。

詳細情報は
イベント
カレンダーへ



転籍について

本校通信制課程に6か月以上在籍し、学業成績・出席状況が良好な生徒は転籍試験を受験することができます。転籍試験は7月・3月に実施され、筆記試験(国・数・英)と面接で転籍の可否が判断されます。前籍校では、さまざまな理由から学校に登校できずにいた生徒も本校の教育活動の中で自信をつけるケースも多く、全日制課程で学ぶ選択を設けています。

転籍生からメッセージ

体調に不安がありアドバンスクラスに入学しました。最初は登校が不安でしたが、週2日の通学や書道部での活動、文化祭や体育大会、研修旅行などの行事を通じて少しずつ自信ができました。2年生で全日制に転籍し、今では通信制・全日制の友人たちと前向きに、安心して笑顔で毎日楽しく過ごしています。この高校生活を誇りに思っています。



1年生アドバンスクラス在籍
2年生から
全日制課程N進学クラスに在籍
岡田 初奈さん